

令和2年度 公益社団法人日本茶業中央会茶審査技術研修会日程表(案)

日時 令和3年2月4日(木)～5日(金)

1 第1日目(2月4日) 会場 在宅又は各研修生の所属事務所

	研修課題	講師等	摘要
9:00	受付(ZOOM)		
9:10	開会式・オリエンテーション		
9:40	講義 「茶業の現状と課題」	公益社団法人日本茶業中央会 農林水産省生産局地域対策官室 生産専門官 鳥取 寛	茶業の現状と今後の課題等について講義を受ける
10:50	講義 「茶の科学」	静岡県立大学名誉教授 農学博士 横越 英彦	茶の成分とその効能等の基礎と応用知識について講義を受ける
12:00	(昼休み)	研修生各自昼食など	
13:00	講義 「茶業研究の現状」	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門 茶業連携調整役 吉田 克志	茶の試験研究の現状について講義を受ける
14:15	講義 「茶の香りの科学」	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門 品質機能性ユニット上席研究官 水上 裕造	茶の香りについて講義を受ける
15:30	講義 「茶の審査法のあれこれ」	静岡県立大学茶学総合研究センター長 中村順行	茶の審査法の変遷と新たな評価法の提案について講義を受ける
17:00	(事務連絡後1日目研修終了)		

2 第2日目(2月5日) 会場 在宅又は各研修生の所属事務所

時刻	研修課題	講師等	摘要
9:00	講義 「茶の栽培と品質」	日本茶業学会事務局長 阿南豊正	栽培法、特に肥料と品質との関係について知識を修得する
11:00	講義 「茶の審査法」	カワサキ機工 開発部 後藤正 (元静岡県茶業研究センター主任)	化学的品質評価法・官能評価法の基礎的な知識を修得する
12:00	(昼 休み)		
13:00	実習 「外観審査法」(荒茶)	カワサキ機工 開発部 後藤正 (元静岡県茶業研究センター主任)	外観審査法について実習を通じ技術を修得する
	実習 「内質評価審査法」 (品質評価と解説、欠点茶等の鑑定、近赤外分析法による成分分析)	カワサキ機工 開発部 後藤正、内山幹乃扶	内質(香気、滋味、水色)審査実習を通じ技術を習得する。欠点茶の特徴、鑑定法を習得する。茶の科学成分分析法(近赤外分析法)の使用法等を学
17:00	(講評後、研修終了)		

(留意事項) 実習はJA遠州夢咲実習室において実演・実施。この実習には、参加可能な静岡県内一部実習生は参加する。